

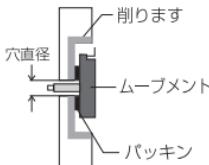
組み立て方

●ムーブメントの選び方

文字板の厚みに合わせてムーブメントの種類を選んで下さい。
本製品には2種類のナットが入っています。6角ナット+ワッシャー
又は丸ナットのいずれかをご選定下さい。

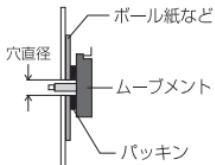
文字板が厚い板の場合

木彫等、厚い板でシャフトの長さ
が足りない場合はムーブメントの
はいるところを薄くします。



文字板が薄い板の場合

CD等薄いものでシャフトが長すぎ
る場合はボール紙などを重ねて下
さい。



文字板厚みの適用範囲

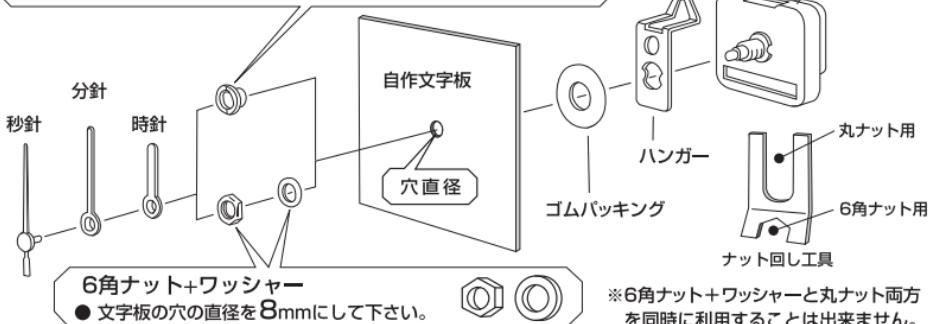
品番	六角ナット	丸形ナット
SP-200 SP-240	2mm以下	4mm以下
SP-250	4mm以下	6mm以下
SP-300 SP-310 SP-330 SP-350	5mm以下	7mm以下
SP-390	8mm以下	10mm以下
SP-400	16mm以下	18mm以下

●ムーブメント・針の取り付け方

丸ナット 付属のUナット回し工具で締めて下さい。

● 文字板の穴の直径を 10mmにして下さい。

● 丸ナットを使用する事により文字板厚みの使用範囲が広くなります。



※6角ナット+ワッシャーと丸ナット両方
を同時に利用することは出来ません。

■針は別売りです

セイジのクラフトクロック専用の針 (SH・SWシリーズ) よりモダンなものから、クラシックなものまで、お好きなスタイルをお選び下さい。

●組み立て方のご注意

- ・組立後、横から見て針の時針、分針、秒針の根元および先端にあたりがないことを確認して下さい。もしあたりが有る場合は針を抜き、針の止まる所まで差し込みし直して下さい。
- ・針の差し込み後、時刻合わせは必ず裏面の時刻あわせツマミにて行って下さい。絶対に針を指で回して時刻を合わせないで下さい。ギアーを損傷する恐れが有ります。

●電池の取り扱いについて

- ・電池交換される場合は必ず新しい電池をご使用下さい。
- ・電池交換は早めにおこなって下さい。時計が動いていても1年後には新しい電池と交換して下さい。時計が動かなくなったり使用しない時は、電池をはずしておいて下さい。入れたままにしておきますと、電池電圧が下がり、中の液がもれたりして時計やその他のものをいためることができます。
- ・電池交換の時に電池ホルダーの端子で爪・指を痛める恐れがありますので、十分に注意して下さい。

●ご使用になる前の注意とお願い

- ・つきのような場所での使用はさて下さい。・温度が+50°C(50度)以上の場所。
- ・長い時間直射日光があたる場所。・熱を出す器具や火気に近い場所。
- ・温度が-10°C (氷点下10度) 以下の場所。・湿気の多い場所 (たとえば浴室、蒸気の出る場所)。
- ・強い磁気が発生する場所、またははげしい振動のある場所。(たとえば大型モーター、大型電気ドリル、大型ミキサー、ポンプ、送風機などの近くに設置すると時計が止まったり、時計の電気部品がこわれたりすることがあります)。
- ・掛け時計を作成する場合、文字板重量が1.5kg以上ですと、時間精度に影響する為、付属のハンガーは使用できませんので注意下さい。
- ・精密機械なので乱暴に取り扱ったり、落下の恐れがある場所に置かないで下さい。
- ・移動の時には床(台)にキズを生じる恐れがありますので十分に注意して下さい。
- ・機械カバーを分解したり、改造しないで下さい。故障の原因となります。
- ・ナットを締める際は手や指を怪我する恐れがありますので十分に注意して下さい。